

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和 4年 3月 25 日

事業所名 すてっぷ小緑

保護者等数(児童数) 23

回収数 18

割合 78 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18				
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	12	6		・人数は多くいるように感じるが、支援やニーズに関して話をする際、職員によって話をしている不安になる事がある。	・職員同士の情報共有、振り返りを行い、レベルアップにつなげ、不安解消に努めていきたい。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	6		・事業所自体は広く快適だが、スロープが無かったり、入口が狭く、車いす利用の子が来たらどうするんだろうと困る。	
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	18				
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	10	5	3		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		18		・「公園で知らない子と遊んだよ。」と子供から話がありました。 ・コロナ流行で難しいかなと思う。	・公園へ行った際、地域の子ども達と関わる事がある。コロナが落ち着いたら、やり取りしている事業所と交流する機会を作る予定。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14	4			
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18			・送迎時の申し送りやLINE等で、その日の様子が分かり、安心する事が出来ます。 ・少しの変化にも気付いてくれて有難いです。	・お言葉を励みにし、今後も頑張っていきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	3		・こどもの気持ちを受け止めてくれるだけでなく、保護者の立場も考えての助言もいただけるので相談しやすいです。	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		14	4	・コロナ禍で今は難しいと思う。 ・保護者会は可能な限り行ってほしい。悩み相談や情報共有の場としてあってほしい。	・コロナ禍の中、なかなか保護者同士の交流の場が作れず申し訳なく思います。コロナが落ち着いたら開催していく予定です。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	2			
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18				

	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	2	16	・お便りでの発信はあるが、HPがちゃんとされていないと思うので整備してほしい。	・HPを整備し、事業所としての発信を多く行えるようにしていきます。
	14	個人情報に十分注意しているか	15	3		
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10	8	・玄関に掲示されており、分かりやすい。	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	8	・行われていると思うが、もっと繰り返し行ってもいいのではないだろうか？	・子ども達が慣れるように今後数を増やしていきたいと思います。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	18		・楽しみにしています。いつも活動や友達、先生の話をしています。	・子供達が楽しみにしてくれているのはすごく有難いです。これを励みに今後も頑張っていきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	18		・子どもの事を理解してくれていて感謝です。今後ともよろしくお願いします。	・子供達が楽しみにしてくれているのはすごく有難いです。これを励みに今後も頑張っていきます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。